親の介護が必要になったとき、家族はどう対応しますか？どこに相談に行き、何を聞きますか？何もわからない初期段階の対応や、将来の備えに有効な介護保険の利用方法をお伝えします。また、現在ご家族が介護保険を利用されている方には、セカンドオピニオンとしてご利用いただくことも可能です。

＜問題点＞

介護問題は、起きてみないと動かない。

何事も準備が大切です。準備ができていれば、いざとなった時の対応がわかり事がスムーズに進みます。スムーズに進むと言うことは、正しい知識で地域サービスや介護サービスが受けれます。

別にその時になってからでも・・

地域・介護サービスは受けれます！

考えることやるべきことが多い

自分（家族）の生活もある

親が遠方ならで支援も困難な場合は

しかし、

なぜ知識が必要？

なぜ準備が必要？

それは、各介護サービスの受ける質に違いがでます。

知らなきゃ損、聞かなきゃ答えてくれない。

＜介護サービスを一部抜粋＞

・デイサービス

・デイケア

・ヘルパー

・訪問リハビリ

・その他

介護サービスは営利目的です。

このサービスを提供している業者はたくさんあります。社会福祉法人、医療法人、NPO法人株式会社、有限会社。

どれでもいいですか？

デイサービスならどこの事業所でもいいですか？

ヘルパーならでもどこの事業所いいですか？

公的機関（市役所/地域包括センター）は、どこの事業所が良いか悪いかはおしえてくません。（※中立を保たなければならない）

聞き方により、答えてくれるヒントや評価のニュアンスがわかります。

そういった質問の仕方や聞くべきことなどを、サポートしています。

いいケアマネジャーに出会いたい、いいヘルパーに出会いたいなど質に

ケアマネジャーの私の経験から、なんでそんな事業所を利用してたの？っていう利用者（家族）もいました。病院の言われるまま、公的機関（市役所や地域包括センター）の言われるがままに、したとのこと。

公的機関も民間業者も人により変わります。

人は組織体制によって変わります。組織体制がよい事業所の選択をお勧めしています。組織体制がよければ、人が悪ければ担当者を変えれば済む。事業所を変えるとなると、新たに探さないといけない、

なので、初期段階